



1. ラーケーションを連続した日程で取得することはできますか。

連続した日程を取得することも、分散した日程を取得することもできます。



2. どのような活動であればラーケーションになるのですか。

ラーケーションは、①保護者と一緒に ②体験・探究的な学びや活動 です。
①と②を満たす内容でないといけません。前ページの学びの例等を参考にして、保護者と子どもが話し合い、何を学ぶかはっきりさせる必要があります。
なお、必ずしもどこかへ出かける必要はありません。



3. 保護者が急きょ休みを取れることになった場合、実施の1週間前より後であっても申請することはできますか。

できます。ただし、十分に計画したうえで活動を行ってほしいので、可能な限り早めに申請するようにお願いします。



4. ラーケーションを申請していたのに、急きょ保護者が休めなくなった場合はどうしたらよいですか。

お子様は通常どおり登校させてください。ただし、学校にラーケーションの申請を取り消す旨の連絡を必ず入れてください。また改めて申請いただければ、別日にラーケーションの日の取得は可能です。



5. ラーケーションを取得できない日はありますか。

- ラーケーションを取得できない日は以下のとおりです。
- 1学期始業式から昭和の日(4月29日)までの期間
 - 次の学校・学年行事のある日(予備日も含む)
 - ・修了式 ・入学式 ・卒業式 ・校外学習(行事)
 - ・修学旅行 ・宿泊学習 ・運動会 ・体育大会 ・文化祭(合唱コンクール)
 - ・進路説明会 ・学校説明会 ・授業参観 ・全国学力・学習状況調査
 - ・定着度調査 ・学力診断テスト ・定期考査
 - 学校保健安全法で定める健康診断が行われる日
 - その他、「ラーケーション」を取得できないと学校長が定める日



6. ラーケーションの活動の際にけが等をした場合、どうなりますか。

学校の管理下の活動ではないため、学校で任意で加入している「日本スポーツ振興センター」の災害共済給付制度の対象外となります。ご心配であれば、ラーケーションの取得前にご家庭で保険に加入することをお勧めします。

保護者と一緒に



体験的な学び



探究的な学び



小山町では、子どもが自ら課題を見つけ、解決の方法を考えて実践する「主体的な学び」を応援しています。
この学びを保護者と一緒に、校外で平日に行うことができる制度が「ラーケーション」です。

子どもの学び(ラーニング)と、保護者の休暇(バケーション)を組み合わせ、平日だからこそできる学校外での学習活動を、ぜひお子さんと一緒に計画してみませんか。

お問い合わせ先

◆制度全般に関すること
小山町教育委員会 学校教育課
☎ 0550-76-6122

◆申請及び計画書、報告書に関すること
各小中学校

町のホームページにも説明等を掲載しています

<https://www.fuji-oyama.jp/page/2915.html>



平日に保護者で行う体験・探究的な学び

ラーケーションの 制度について

令和8年6月 小山町教育委員会

What's "Learcation"? 「ラーケーション」とは？

「ラーケーション」とは、「学び(ラーニング)」と
「休暇(バケーション)」を組み合わせた

新しい学び方・休み方です。

保護者の多様な働き方を踏まえ、平日、児童生徒が保護者とともに、
校外（家庭や地域）で、体験や探究の学び・活動を、自ら考え、企画し、
実行することができる日——それが「ラーケーションの日」です。

【取得にあたっての留意点】

- ★ 1週間前までに事前の申請が必要です。(右ページを参照)
- ★ 当日の活動は保護者と一緒に行うようにしてください。
- ★ 1日単位で取得でき、1年につき3日まで取得可能です。次年度への繰り越しはありません。
- ★ ラーケーションを取得した日は欠席にはなりません。
- ★ ラーケーションの日として取得できない日があります。(Q&Aを参照)
- ★ 当日の学校での学習内容については、各家庭の自学自習で補完してください。

Steps to apply for "Learcation" 申請の流れ

計画する
1

家庭でどんな学びや活動ができそうか話し合い、計画を立てる。
【計画書に記入すること】
・学ぶ日 ・学ぶ場所 ・学ぶこと

届け出る
2

R8「ラーケーションカード」の留意事項をよく読み、制度について再確認後、取得日の1週間前までに「ラーケーションカード」の確認及び計画、届け出欄に記入し、担任へ届け出る。

体験・探究
3

保護者と一緒に体験や活動を行う。
※事前申請をしていますが、前日または当日必ず学校へラーケーションを取得する旨の連絡を入れる。

振り返り
4

家庭で学びの振り返りをする。
「ラーケーションカード」の報告欄に記入し、2週間以内に学校へ提出する。

学びの例
01

再発見！ 地域の史跡巡り

平日は史跡をじっくり見学したり、ガイドさんから詳しく話を聞いたりすることができます。近隣には意外と多くの史跡があるはず。



収穫！ 家族と一緒に農業体験

普段私たちが口にしているお米や野菜は誰が、どのように作っているのでしょうか。農業体験や酪農体験等、普段はできないことを家族で体験してみましょう。

学びの例
02



学びの例
03

観察！ 自然と仲良くなろう

景色を味わう、鳥の声を聴く、すがすがしい空気を感じる……五感を使って自然に親しみ、観察して生まれる発見や疑問を大切にしてみてもいいでしょう。



見つけた！ 公園のいろんな植物

庭や公園で見つけた植物について親子で一緒に調べてみましょう。学びのきっかけは身近なところにもたくさんあるはずです。

学びの例
04

学びの例
05

親子で芸術家に！ 絵で表現しよう

新たに訪れた場所や、はたまた自宅の近くにもすてきな風景は広がっているはずです。家族で同じ風景を描き、見比べてみるのもいいですね。



気分はシェフ！ おいしい料理作り

家庭や総合的な学習の時間で学んだことを生かして、料理をしてみるのはいかがでしょうか。片付けも自分でやるとおうちの人への感謝の気持ちもわいてきますね。

学びの例
06